

本宮市DX推進計画【概要版】

本宮市における課題や問題点を理解し、市民が住みやすく、職員の仕事の効率化されて、更なる市民サービス向上を実現するためにデジタル技術を活用することで、『デジタルで進化するまち、笑顔ひろがる暮らし』の実現のために、DX推進に向けた方向性を掲げます。

本宮市DX推進 7つの方向性



01 窓口改革

目指す姿

手書き申請書ゼロ、
申請での来庁者数50%減少



03 子育て・教育環境の向上

目指す姿

保護者のストレスゼロ



05 ゼロカーボンシティの実現

目指す姿

2050温室効果ガス排出実質ゼロ



07 DX人材育成

目指す姿

全職員デジタル人材

02 安心安全なくらしの実現

目指す姿

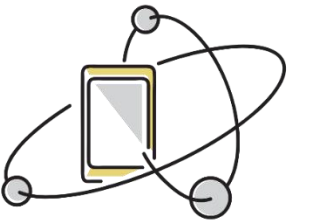
災害時逃げ遅れゼロ・犠牲者ゼロ



04 市民生活の利便性向上

目指す姿

市民満足度100%



06 庁内事務効率化

目指す姿

職員の残業ゼロ



詳細はNext Page

01 窓口改革 目指す姿 手書き申請書ゼロ、申請での来庁者数50%減少



市民と市役所の接点である「窓口改革」を行います。市民のライフスタイルや社会環境の変化、現サービスの利用傾向を踏まえながら、市民にとって最適なサービス提供の形を推進します。

【施策一覧】

施策の大枠	施策	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
(1)窓口改革	①書かない窓口の実現	構築	供用開始			
	②行かない窓口(オンライン申請の推進、オンライン相談窓口)	構築	供用開始			
(2)スムーズな支払いの実現	①キャッシュレス決済の導入	構築	供用開始			
	②セルフレジの導入	構築	供用開始			

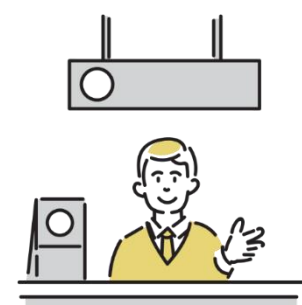
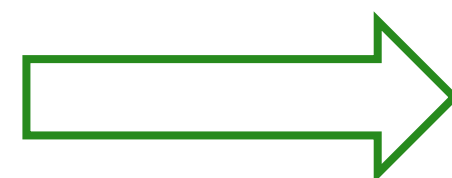
【施策イメージ】(1) 窓口改革 ①書かない窓口の実現

【現状・課題】

- 各種申請書への手書記入における負担が発生しており、記入漏れ・記入誤りによる手続き時間の延長も発生してしまう。

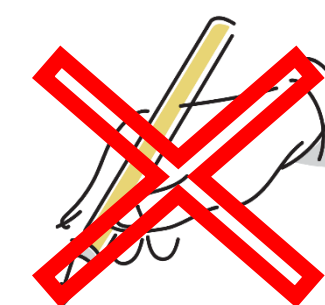


実現すると…

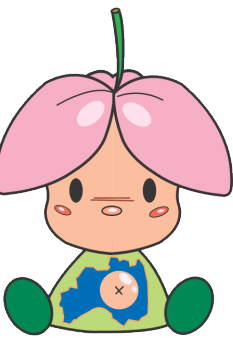


【効果】

- 各種申請書への手書記入が不要となり、手書きの負担解消と、各種手続きがスムーズに



02 安心安全なくらしの実現 目指す姿 災害時逃げ遅れゼロ・犠牲者ゼロ



日本全国的に自然災害が甚大化していることを踏まえ、市民に適切な情報が行き渡り、市民の生活を守るための環境づくりを行います。

【施策一覧】

施策の大枠	施策	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
(1)市民の安全・防災	①防災行政無線システムの見直し(防災行政無線と市公式HPなどの接続)	構築	供用開始			
	②各種防災活動支援ツールの改善(防災アプリ、消防団支援ツール)	供用開始				
(2)市民・行政間の情報伝達	①SNSやデジタル技術を活用した情報発信(公式LINE等でのプッシュ型の情報発信など)	運用中・随時見直し				
	②住民からの情報発信(道路陥没や不法投棄の通報システムなど)	検討	構築	供用開始		

【施策イメージ】(1)市民の安全・防災 ①防災行政無線システムの見直し

【現状・課題】

- ・防災行政無線は庁舎設置のシステムを利用して録音・発信が行われている。
- ・情報発信媒体ごとに情報を登録し発信しているため、情報のタイムラグが生じる可能性があり、市民の混乱につながる可能性がある。



実現すると...



3

【効果】

- ・防災行政無線が設置している場所に関わらず、いつでもどこでも手元のPC等で、情報発信できることで情報伝達の迅速性が向上
- ・市の情報発信媒体から同時に統一された情報発信が可能



03 子育て・教育環境の向上 目指す姿 保護者のストレスゼロ



「子育て・教育環境向上」です。市が力を入れている子育て・教育分野についてDXで後押しし、保護者や保育士の負担を軽減し、子どもたちが学習しやすい環境を整えます。

【施策一覧】

施策の大枠	施策	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
(1)子育て・教育	①保護者とのコミュニケーションの円滑化・保育士の負担軽減	供用開始				
	②子どもたちの学習環境の向上(GIGAスクール)	構築		供用開始		

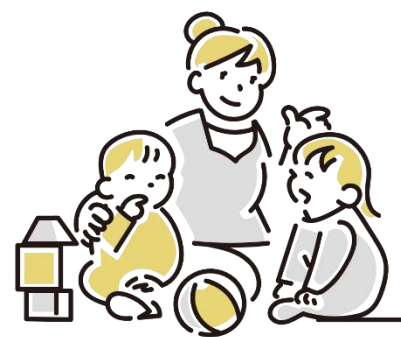
【施策イメージ】 (1) 子育て・教育 ①保護者とのコミュニケーションの円滑化・保育士の負担軽減

【現状・課題】

- ・忙しい保護者と保育施設間における情報連携をオンライン等で快適かつスムーズに行える環境が必要。
- ・保護者との連絡方法が紙媒体での運用がメインであり、保育士の負担が大きく、保護者にとっては外出先等で確認しづらく、紛失のリスクもある。



実現すると…



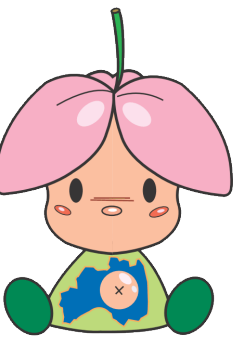
【効果】

- ・朝の欠席等電話連絡における負担や、混雑の解消
- ・お便り・連絡事項をアプリで展開することが可能となり、保護者に確実に情報が届く



オンラインでスムーズに

04 市民生活の利便性向上 目指す姿 市民満足度100%



デジタルに不慣れな方をサポートし、平等にデジタル技術を活用したサービスを楽しむことができる「誰一人取り残さない社会」の実現や市民が利用する公共施設等の利便性向上に取り組めます。

【施策一覧】

施策の大枠	施策	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
(1)市民や企業、農業者へのデジタル利活用サポート	①市民向けのデジタル技術に関する相談窓口開設と各種研修の実施・企業や農業者へのデジタル技術に関するサポート	検討	供用開始			
(2)公共施設等	①公共施設や観光地の利便性向上（施設の混雑状況見える化など）	検討		構築	供用開始	

【施策イメージ】（1）市民や企業、農業者へのデジタル利活用サポート

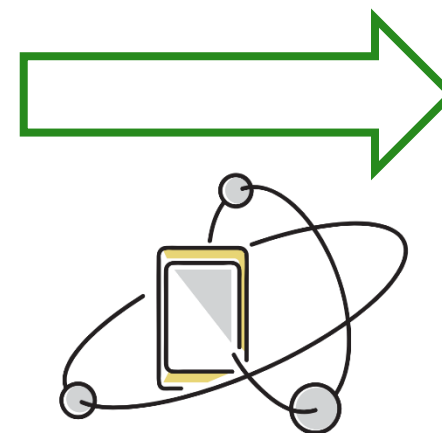
①市民向けのデジタル技術に関する相談窓口開設と各種研修の実施・企業や農業者へのデジタル技術に関するサポート

【現状・課題】

- ・世の中全体のサービスのデジタル化が進んでおり、スマートフォンの利用を前提としたサービスが増加・普及傾向にある。
- ・民間企業のデジタルを活用した活動が増加している。



実現すると…

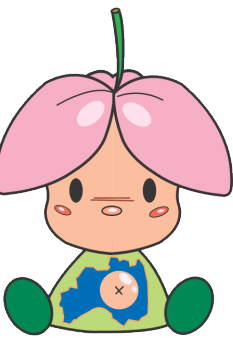


【効果】

- ・生涯学習を通じて市民のスマートフォン等操作スキルが向上
- ・簡単に問合せできる相談窓口により市民がスマートフォン操作などに困った際すぐ相談が可能
- ・企業や農業者におけるデジタル技術の利活用促進



05 ゼロカーボンシティの実現 目指す姿 2050温室効果ガス排出実質ゼロ



本宮市では、2021（令和3）年に「ゼロカーボンシティ宣言」をしており、ごみの減量やリサイクル、石油資源に依存しない社会づくりを目指します。公共交通サービスの利用促進や、ペーパーレスにより環境にやさしいまちづくりを一層推進します。

【施策一覧】

施策の大枠	施策	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
(1)使いやすい公共交通サービス	①公共交通サービスの利便性向上 (運行情報のオープンデータ公開、キャッシュレス決済、オンライン予約)	順次構築・順次供用開始				
(2)ペーパーレス・テレワークの推進	①電子決裁導入(文書管理システム/財務会計システム)	検討	構築	供用開始		
	②ペーパーレス会議・web会議環境の十分な確保 (web会議用端末・Wi-Fi環境の整備など)	運用中・随時見直し				

【施策イメージ】(1) 使いやすい公共交通サービス

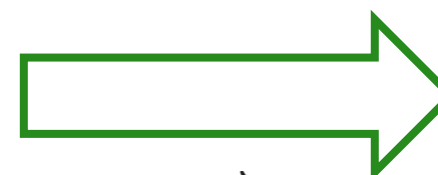
①公共交通サービスの利便性向上 (運行情報のオープンデータ公開、キャッシュレス決済、オンライン予約)

【現状・課題】

- ・現在、コミュニティバスを始めとした各種公共交通サービスを運行中。
- ・市民がより利用しやすい、わかりやすいサービス提供に向けて随時改善を図っている。



実現すると…



【効果】

- ・乗換案内検索サイトでもバスの運行情報を確認可能
- ・現金に加え、クレジットカードや電子マネーでの決済が可能
- ・乗合タクシー「チョイソコもとみや」は、電話での配車予約に加え、オンラインでも予約可能
- ・市内公共交通サービスの利便性向上



06 庁内事務効率化 目指す姿 職員の残業ゼロ



職員がもっと市民に寄り添う時間を捻出できるように、未来のため、デジタル技術を活用した業務の効率化を図ります。

【施策一覧】

施策の大枠	施策	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
(1)システム標準化・共通化対応	①システム標準化・共通化対応	構築	供用開始			
(2)事務作業の効率化	①AIを活用した各種ツールの導入・活用(AI議事録、生成AIの利活用)	構築	供用開始			
	②システム導入による業務効率化(RPA活用事例拡大)	検討・随時導入				
(3)庁内の情報連携強化	①庁内情報共有の効率化 (紙保存資料のデータ化、庁内FAQ環境構築など)	構築	供用開始			

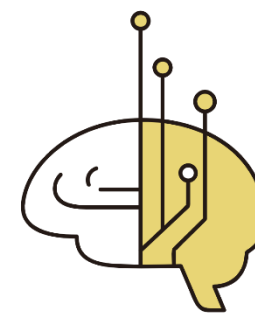
【施策イメージ】 (2) 事務作業の効率化 ②システム導入による業務効率化 (RPA活用事例拡大)

【現状・課題】

- ・既に数件の業務にRPAを導入しており、業務効率化が実現できている。
- ・人が行うよりもスピーディかつ正確に処理・対応ができるシステム・ツールの普及。



実現すると...



【効果】

- ・RPAにより定型業務など決まった手順で進められる業務について、一瞬で処理が可能となり、発生した余力を、更なる市民サービスへつなげる事業に充てることができる



07 DX人材育成 目指す姿 全職員デジタル人材



職員自身がDXの考え方を理解したうえでデジタル技術の活用スキルを身に着ける、自ら動ける人材になるよう取り組みます。また、セキュリティ対策にも取り組み、安全な環境でDX推進に取り組めます。

【施策一覧】

施策の大枠	施策	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
(1) デジタル人材育成	① 職員のデジタル活用スキル向上・庁内のDX意識醸成	研修実施(毎年)				
	② 本宮市DXをけん引するDX人材育成(DX推進ワーキンググループ)	供用開始				
(2) セキュリティ対策	① 情報セキュリティ方針の適正化とネットワーク環境の構築・維持	運用中・随時見直し				

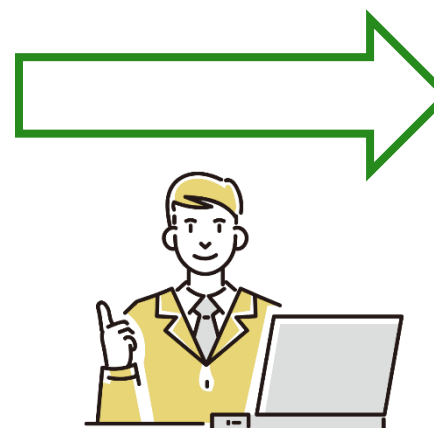
【施策イメージ】 (1) デジタル人材育成 ① 職員のデジタル活用スキル向上・庁内のDX意識醸成

【現状・課題】

- あらゆる面でデジタルが活用され、職員のデジタルスキル向上は急務。
- 業務効率化にはデジタル活用が必須であり、変化を全庁的に受け入れる体制が必要。



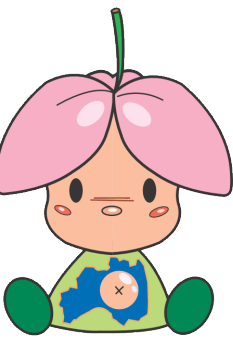
実現すると…



【効果】

- 職員のデジタル活用スキルの向上
- 庁内全体がDX意識醸成により、業務改革を受け入れる環境を実現

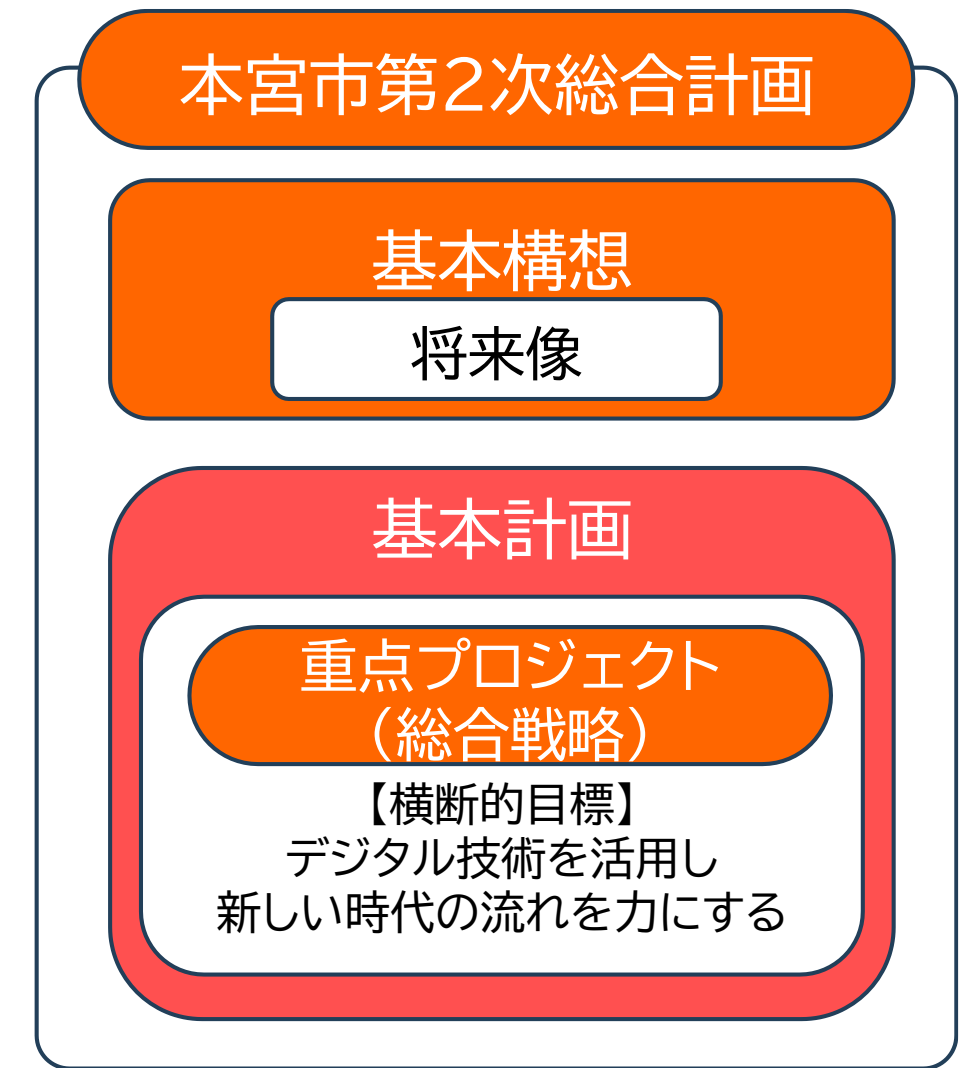




本計画の位置づけ

「本宮市第2次総合計画」の実現のため、DX推進における方向性や具体的な取組を示すものです。また、「本宮市第2次総合計画後期基本計画」の重点プロジェクトの一つに、横断的目標として「デジタル技術を活用し 新しい時代の流れを力にする」と掲げています。

本宮市DX推進計画



計画期間

本計画期間は、令和7年度（2025年度）から令和11年度（2029年度）の5年間とします。

施策の見直しについては、PDCAサイクルとOODAループの考え方を用います。2つの考え方を場面や状況に応じて使い分けることで、より本市のDX推進が着実かつスピーディに進むように取り組みます。

